

地域での功績をたたえ表彰



第54回名張市社会福祉大会を開催しました！

10月26日名張市総合福祉センターふれあいにて、第54回名張市社会福祉大会を開催しました。高齢者のみでなく、ヤングケアラー等複合的な生活課題が問題となっている中、地域福祉の輪を広げ、力を尽くされた方々に感謝の意を表し、各功労者に表彰状が授与されました。

功績を顕彰 長年にわたり社会福祉の発展に功績のあった団体や個人の方々に、表彰状と感謝状を贈りました。皆さまをご紹介いたします。(敬称略。掲載をご了承ください) 社協会長表彰

- 丸尾佳子、三原好恵、宮内晴美、森内みゆき、山本智美、池田一弥、上西孔美子、林美佐子、丸岡秀通、山根秀生、ボランティア功労者、社会福祉団体、育成功労者、丸尾佳子、三原好恵、宮内晴美、森内みゆき、山本智美、池田一弥、上西孔美子、林美佐子、丸岡秀通、山根秀生、ボランティア功労者、社会福祉団体、育成功労者

- 社協会長感謝、社会福祉の増進に、功績を顕彰、功績を顕彰、功績を顕彰、功績を顕彰、功績を顕彰、功績を顕彰、功績を顕彰、功績を顕彰、功績を顕彰、功績を顕彰



中央共同募金委員会会長感謝 篤志寄付された方 坂本幸嗣 名張市仏教会

令和6年度 日本赤十字社 活動資金のご報告 (10月31日時点) 市民の皆さまには、たくさんのご協力を賜り、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。 個人(世帯) 6,398,699円 法人 701,000円 計 7,099,699円

つながり、さざえあう みんなの地域づくり 歳末たすけあい募金にご協力をお願いします 10月1日から始まりました赤い羽根共同募金運動にご協力いただき、ありがとうございます。共同募金運動の環境として、12月1日から歳末たすけあい運動が始まります。この運動は年末年始に援助や支援を必要とする方たちが地域で安心して暮らすことができるように、地域住民をはじめ民生委員・児童委員やボランティアの皆様、関係機関・団体の協力のもと、様々な福祉活動を重点的に展開するものです。皆さまからお寄せいただいた歳末たすけあい募金は、全額名張市における地域福祉活動で活用されます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

- 子どもたちの進学・就職支援、地域見守り事業、配食・会食活動、友愛訪問、サロン活動支援、子育て支援事業、子育てサロン、放課後児童クラブ支援、福祉施設交流事業、福祉施設での交流事業支援、当事者・家族支援事業、福祉団体での交流事業支援

配分団体からのありがとうメッセージ 歳末たすけあい 配分団体からのありがとうメッセージ 子育て支援事業 ひまわりっこひろば クリスマス会を開催し子どもたちはオモチャで遊んだり、名張市こども支援センターのかがやきの職員によるパネルシアターや手遊びを楽しみました。また、製作活動では、親子でクリスマス飾りを作成し、貼ったり、描いたりを楽しみ「とてもかわいい」と喜んでいらっしゃいました。みなさまから頂いた募金を使わせて頂いて、子育て中の方や子どもたちと一緒に製作をしたり、喜んでもらえるようなプレゼントを用意することができました。ありがとうございます。子育て中の方がほっとする居場所づくりをこれからもがんばります。(令和5年度 歳末たすけあい募金による)

生活福祉資金貸付制度 教育支援資金貸付のご案内 まもなく、受験シーズンが到来します。お子さまの進学のために、教育資金の準備はお済みでしょうか。社会福祉協議会で、低所得世帯や障がい者世帯などに対して、生活福祉資金貸付制度・教育支援資金の貸付を行っています。教育支援資金には、「教育支援費」と「就学支度費」があります。「教育支援費」は、授業料など修学するのに必要な経費をお貸しするものです。教育支援資金に「教育支援費」が定められている学校で全日制、定時制、通信制の各課程を受験することが証明できる書類(受験票の写し等)を持参の上、貸付も可能です。就学を希望する学校(学校教育法に規定されている学校)で【月曜日～金曜日 午前10時～午後4時 ※土日・祝日、年末年始は休み】フリーダイヤル 0800-200-7831 詳細・相談予約につきましては「なばり暮らしあんしんセンター」までご連絡ください。

# 昭和保育園



■保育園 ☎63-1767  
名張市丸之内 67-10  
■マイ保育ステーション  
みんなで運動会  
楽しかったね

## たくさんの拍手と応援ありがとうございました!!

10月19日3歳児、4歳児、5歳児とその保護者が集まり、運動会を行いました。一人一人が自分の力を発揮し、きらきらと輝きながら、楽しめました。みんなの元気なパワーが集まって笑顔あふれる一日となりました。



## 令和6年 能登豪雨災害 義援金にご協力をお願いします

令和6年9月21日から23日の豪雨に伴い、能登半島の、3市3町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、鳳珠郡穴水町、鳳珠郡能登町）で災害救助法が適用されました。この災害により被災された方々を支援することを目的に名張市共同募金委員会では、災害義援金の募集を行っています。

**【義援金箱設置場所】**

- ・名張市役所 1階ロビー
- ・名張市社会福祉協議会窓口  
(名張市総合福祉センターふれあい2階)

※高額な寄附や領収書が必要な方は、お問い合わせください。

問い合わせ：名張市共同募金委員会事務局  
(名張市社会福祉協議会) ☎63-1111

## 災害ボランティア

### スキルアップ研修会の開催

9月22日、総合福祉センターふれあいにて、「災害ボランティアスキルアップ研修会」を開催しました。今年度は年始めに発生した能登半島地震において、発生直後から被災地に入り、様々な分野で活動された方々に登壇いただき、「令和6年能登半島地震 災害派遣報告会」と題し、その時の状況や活動の内容についてお話いただきました。

登壇者は個人ボランティアとして参加された坂本整骨院の坂本幸嗣氏、県のDWAITから施設支援に入られた伊賀市の盲養護老人ホームの三枝幸作氏、市役所から避難所運営に入られた障害福祉室の大橋佳奈氏、緊急消防援助隊として出動された名張市消防局の鷲坂友亮氏、社会福祉協議会のプロック派遣で被災地社協の支援に入った当会の野木千恵子が活躍しました。

また、今年度も合同会社HUGKUMの長井氏・小島氏を講師として招き、パネラーの報告を受けながら、ボランティアセンターの実情や被災地の課題について話を聞くことができました。



## 「敬老会」で元気に

### 通所介護事業所「ふれあい」

通所介護事業所「ふれあい」では今年も敬老会を行いました。毎日、さまざまなボランティアの方にお越しいただき楽器演奏や歌、ダンスなどで楽しい時間を過ごすことが出来ました。

お昼には「祝い膳」を用意し、おやつには調理員手作りの「でっちゃんかん」を召し上がっていただき、「とても美味しかったです。」と喜んで下さいました。

## 老人福祉センター「ふれあい」

### 介護教室・ものづくり教室 盛況

老人福祉センター「ふれあい」では今年度、介護教室やものづくり教室を開催しました。介護教室では自身や家族の介護が必要となった時に役立つ情報や移動器具の正しい使い方、実技指導を行ってまいり、多くの事を学べる機会となりました。

また、毎年恒例の新春カラオケ大会も予定しておりますので老人福祉センター「ふれあい」の様々

**【募集期間】**  
令和6年12月7日(土)まで

**【募集対象者】**  
名張市に住所を有する65歳以上の方

**【日程】**  
令和7年1月11日(土) 10時～16時位まで

**【募集期間】**  
令和6年11月18日(月)～12月20日(金)まで

**【募集対象者】**  
名張市に住所を有する65歳以上の方

**【日程】**  
令和6年12月7日(土)まで

**【問い合わせ】**  
老人福祉センター「ふれあい」事務所 ☎63-73097

**【募集期間】**  
令和6年12月7日(土)まで

**【募集対象者】**  
名張市に住所を有する65歳以上の方

**【日程】**  
令和7年1月11日(土) 10時～16時位まで

**【募集期間】**  
令和6年11月18日(月)～12月20日(金)まで

**【募集対象者】**  
名張市に住所を有する65歳以上の方

**【日程】**  
令和6年12月7日(土)まで

**【問い合わせ】**  
老人福祉センター「ふれあい」事務所 ☎63-73097

## 職員募集

### 介護支援課

居室介護支援事業所「ふれあい」  
介護支援専門員(正規)

【月額】  
171,000円～251,000円

【応募資格】  
介護支援専門員  
介護士  
普通自動車運転免許

◆介護支援専門員(臨時)  
【時給】1,320円～1,620円

【応募資格】  
介護支援専門員  
普通自動車運転免許

通所介護事業所「ふれあい」  
看護師(臨時・登録)

【時給】1,320円～1,550円

【応募資格】  
看護師免許又は准看護師免許  
普通自動車運転免許  
病院等での臨床経験あれば尚可

※業務内容、勤務時間等詳しくはホームページをご覧ください、左記までお問い合わせください。

【問い合わせ】  
総務課総務係 ☎41-07800  
(平日午後5時15分まで)

ありがとうございました

令和6年10月31日までに  
ご寄附いただいた方

**善意銀行**

- ▼匿名 2,000円
- ▼匿名 1万円
- ▼匿名 2,000円

次号は11月11日を予定しています  
「ほほえみ」の発行とマークの事業には赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。